

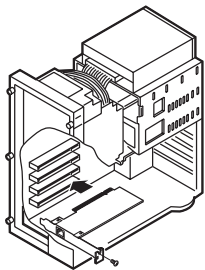
取扱説明書

この度は「ETX-PCI」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

Windows 8/7/Vistaで使用する場合

Windows 8/7/Vistaではドライバのインストールは不要です。
以下の手順でパソコンに接続するだけでご使用いただけます。

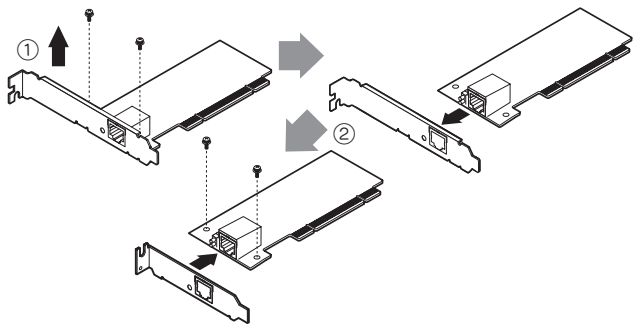
- 1 パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 2 パソコンのルーフカバーを外し、本製品を空いているPCIスロットに装着します。
※ネジで止め、固定してください。



PCIスロットがLowProfileの場合

添付のLowProfile用取付金具に付け替えてからパソコンに装着してください。

- ①ブラストライバで本製品の金具のネジを外し、金具を取り外します。
- ②添付のLowProfile用取付金具と入れ替えて、ネジで止めます。



- 3 パソコンのルーフカバーを取り付け、パソコンの電源コンセントなどケーブルや周辺機器を元に戻します。
- 4 本製品にLANケーブルを接続します。

LANコネクタ
(RJ-45)

- 5 パソコンの電源ケーブルをコンセントに挿し、パソコンの電源を入れます。

自動的に本製品のドライバがインストールされます

認識作業が終わるまで、通常の起動時より若干起動時間がかかります。

以上で本製品の取り付けは完了です。

Windows XP/2000/Me/98 SEで使用する場合

1 インストールする

本製品はまだ装着しないでください

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
Windows XP/2000の場合は、コンピュータの管理者 (Administrator) 権限でログオンしてください。
- 2 添付のサポートソフト CD-ROMをセットします。
- 3 マイコンピュータを開き、[ETXPCIxxx]をダブルクリックします。(xxxには数字が入ります。)
- 4 [NDDSETUP]をダブルクリックします。

ダブルクリック



- 5 [インストール]をクリックします。

画面例: Windows XP ⇒

× チェックしないでください

クリック

- 6 [次へ]をクリックします。

× チェックしないでください

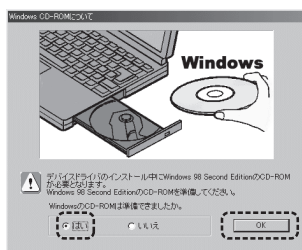
クリック

- 7 [次へ]をクリックします。

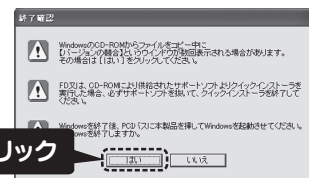
- 8 [終了]をクリックします。

Windows CD-ROMの挿入を要求された場合

以下の画面が表示された場合は、本製品装着後のOS起動時にWindows CD-ROMの挿入を要求されます。
本製品装着前にWindows CD-ROMをご用意ください。
①[はい]を選択します。
②[OK]をクリックします。



- 9 本製品の認識時に注意する内容が表示されます。
内容を確認後、[はい]をクリックしてください。
⇒パソコンが自動的にシャットダウンします。

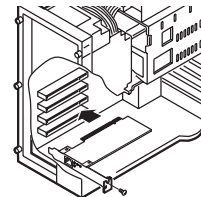


- 10 Windowsを再起動し、サポートソフトCD-ROMを取り出してください。
- 11 Windowsを終了し、パソコンの電源を切ります。

以上で、インストールは完了です。
次に下記「2 本製品を取り付ける」へお進みください。

2 本製品を取り付ける

- 1 パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 2 パソコンのルーフカバーを外し、本製品を空いているPCIスロットに装着します。
※ネジで止め、固定してください。



PCIスロットがLowProfileの場合

添付のLowProfile用取付金具に付け替えてからパソコンに装着してください。左記【Windows 8/7/Vistaで使用する場合】の「PCIスロットがLowProfileの場合」の手順をご参照ください。

- 3 パソコンのルーフカバーを取り付け、パソコンの電源コンセントなどケーブルや周辺機器を元に戻します。
- 4 本製品にLANケーブルを接続します。

LANコネクタ
(RJ-45)

- 5 パソコンの電源ケーブルをコンセントに挿し、パソコンの電源を入れます。

Windowsの起動時間が若干長くなります

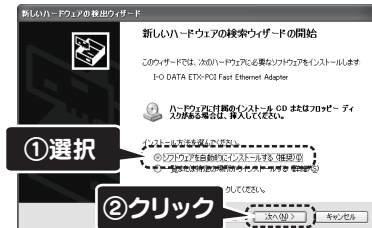
認識作業が終わるまで、通常の起動時より若干起動時間がかかります。

以上で本製品の取り付けは完了です。Windows XP/2000の場合のみ、右記【3 取り付け後の作業】にお進みください。

3 取り付け後の作業

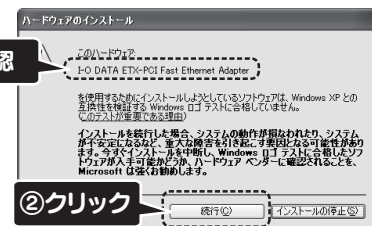
▼ Windows XPの場合

- 1 [ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックします。



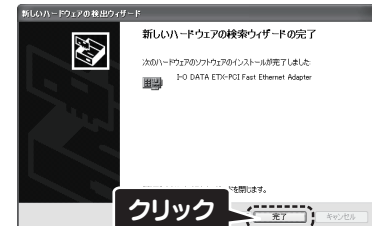
- 2 [I-O DATA ETX-PCI Fast Ethernet Adapter]と表示されていることを確認後、[続行]をクリックします。
⇒ファイルのコピーを開始します。

①確認

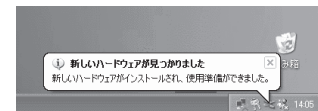


②クリック

- 3 [完了]をクリックします。

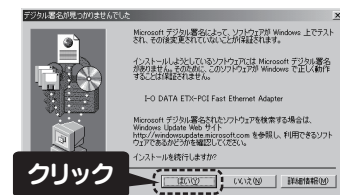


- 4 ハードウェアウィザード完了後、以下の画面が表示されます。ご確認ください。



▼ Windows 2000の場合

Windows起動後、以下の画面が表示されますので、[はい]をクリックします。



以上でインストールは終了です。

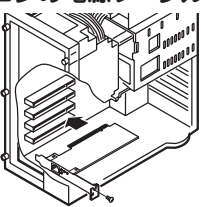
Mac OSで使用する場合

 本製品はスリープ機能には対応していません

本製品使用中は[Finder]の[特別]→[スリープ]を選択しないでください。

① パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

② パソコンのルーフカバーを外し、本製品を空いているPCIスロットに装着します。
※ネジで止め、固定してください。



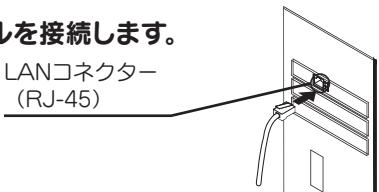
PCIスロットがLowProfileの場合

添付のLowProfile用取付金具に付け替えてからパソコンに装着してください。本紙表面【Windows 7/Vistaで使用する場合】の「PCIスロットがLowProfileの場合」の手順をご参照ください。

③ パソコンのルーフカバーを取り付け、パソコンの電源コンセントなどケーブルや周辺機器を元に戻します。

④ 本製品にLANケーブルを接続します。

LANコネクター
(RJ-45)



⑤ パソコンの電源ケーブルをコンセントに挿し、パソコンの電源を入れます。

Mac OSの起動時間が若干長くなります

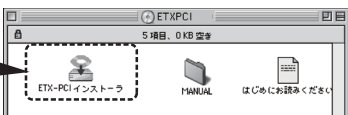
認識作業が終わるまで、通常の起動時より若干起動時間がかかります。

⑥ 添付のサポートソフトCD-ROMをセットします。

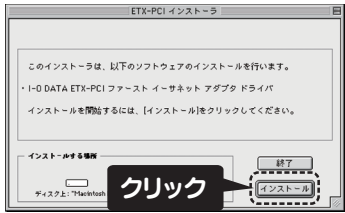


⑦ [ETXPClxxx]フォルダを開き、[ETX-PCIインストーラ]アイコンをダブルクリックします。(xxxには数字が入ります。)

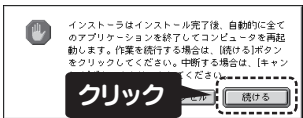
ダブルクリック



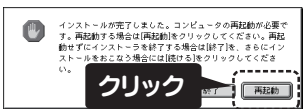
⑧ [インストール]をクリックします。



⑨ 下記の画面が表示されたら、他のアプリケーションがすべて終了していることを確認して、[続ける]をクリックします。
⇒ インストールを開始します。



⑩ インストールが終了したら[再起動]をクリックし、パソコンの電源を切ってください。



以上で本製品の取り付けは完了です。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

	警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

	禁止
	指示を守る

警告

本製品を修理・分解・改造しない
火災や感電、やけど、故障の原因となります。

故障や異常のまま、通電しない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。
そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

雷がなりだしたら、本製品や電源コードには触れない
感電の原因になります。

本製品の小さな部品(ゴム足やネジなど)を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

ぬらしたり、水気の多い場所で使用しない
火災・感電の原因となります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの(コップ、花瓶など)を上に乗けない。

煙がでたり、変なおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてからおこなう
電源コードを抜かずにおこなうと、感電および故障の原因になります。

注意

本製品を踏まない
破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

取り付け、取り外しの際は手袋をつける
ハンダ付けの跡やエッジ部分などがとがっている場合があります。誤って触れると、けがをすることがあります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

画面で見るマニュアルの開き方

本製品のトラブルの対処については、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
「画面で見るマニュアル」はサポートソフトCD-ROMの[MANUAL]フォルダから開くか、弊社Webページよりご覧ください。
※PDFファイルを見るにはAdobe Readerが必要です。
➡ <http://www.iodata.jp/r/984>

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

『画面で見るマニュアル』の「困ったときには」を参照
 弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ <http://www.iodata.jp/support/>
 最新のソフトウェアをダウンロード
➡ <http://www.iodata.jp/lib/>

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3017
※受付時間 9：00～17：00 月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

＜ご用意いただく情報＞

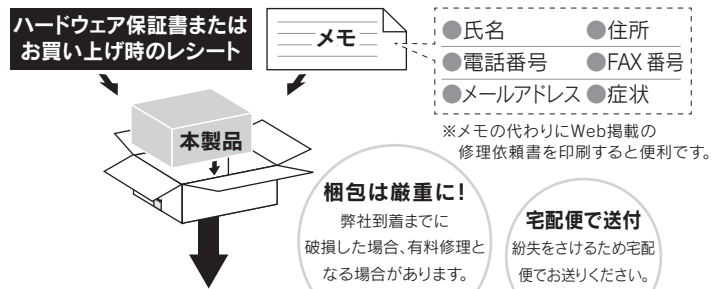
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

【ご注意】

- 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- 送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- 内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… <http://www.iodata.jp/support/after/>

【ユーザー登録はこちら】…<https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。
シリアル番号(S/N)は本製品に印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

【商標について】

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Windows Vista®およびWindowsは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac、Mac OS、Mac OSロゴおよびその商標は、米国Apple Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

【本製品の廃棄について】

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拓ける

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>